

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	大 城 幼 子 (公 明 党)	1 健康行政について	(1) 高齢者の肺炎球菌ワクチン接種について ① 那覇市における 65 歳以上の肺炎による死亡者数について過去 3 年間の推移について伺う ② 高齢者の肺炎球菌ワクチン接種事業の概要について伺う ③ 定期接種になった平成 26 年度の那覇市における対象者数と接種率について伺う。 また、全国の中核市では、本市の接種率は何位か伺う (2) ロタウィルスワクチン接種について以下伺う ① 那覇市の 6 歳未満人口 ② ロタウィルス胃腸炎で外来受診した那覇市の 6 歳未満の患者数 ③ 那覇市への助成導入について見解を伺う
	質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	2 ひとり親家庭支援について	(1) ひとり親家庭等認可外保育施設利用補助事業について政策説明資料によると、今年度の対象者数は 48 名が見込まれているが、今後、待機となる児童が出てくる可能性はないか伺う。また、次年度以降の取り組みはどうなるのか伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 市長への手紙について	(2) ひとり親家庭学習支援ボランティア事業の意義について伺う (3) 那覇市母子寡婦福祉会が行っているパソコン講習会の充実をもっと図ることができないか伺う 本市では毎年9月を「市長へ手紙を出す特別月間」としている。10年前に市長へ手紙を書いた方から相談を受けた。その方は、昭和19年の十・十空襲に、県外から那覇の子どもたちへ義援金が贈られたことについて、「那覇市として謝意を表してはどうか」という提案をし、本市からは「どのように謝意を伝えることができるか検討していきたい」との回答だったという。その後の対応について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（３日目） 平成 27 年 9 月 11 日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	翁 長 俊 英 (公 明 党) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 教育行政について 2 港湾行政について	(1) 特別支援学校の本市への設置について ① 県との話し合いの進捗状況について問 う ② 課題と今後の取り組みについて問う (2) ティーボールとは何か ① 学校指導要領におけるティーボールの 位置付けを問う ② 有効性を問う ③ 本市における実施状況を問う ④ 今後の取り組みについて問う (1) クルーズ船受け入れの状況と今後の対応 を問う (2) 大型船の航行によって航空機の待機が急 増している状況と対策について問う (3) 那覇軍港移設場所の浦添案について城間 市長の見解を問う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（３日目） 平成 27 年 9 月 11 日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	桑 江 豊 (公 明 党)	1 環境行政について	「住宅騒音防止対策事業」について以下伺う (1) 住民説明会及び希望届出の提出状況 (2) 市内業者への対応及びその選定 (3) 申請状況及び未申請者への対応
	質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	2 経済観光行政について	「那覇市プレミアム付商品券」事業について以下伺う (1) 1次販売の結果 (2) 2次販売の状況 (3) 観光客向け販売の状況
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（３日目） 平成 27 年 9 月 11 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	前 田 千 尋 (日本共産党)	1 待機児童の 解消と保育士 確保について	(1) 待機児童解消のために必要な保育士は何 人かを問う (2) 保育士の確保や待遇改善のために「保育 士住居支援制度」を導入するべきである。 見解と対応を問う
		2 第一牧志公 設市場再整備 事業について	2014 年 3 月に第一牧志公設市場再整備合意形 成推進事業基本構想を策定したが、その中で示 された 3 案から今回の候補地へ絞り込むため に、市場事業者及び周辺事業関係者等との合意 形成を図る取り組みをどう進めてきたかを問う
		3 OKICA の充実につい て	6 月議会において、県内バスとモノレール料 金が支払える IC カード・OKICA (オキカ) について、回数券に比べて割引率が低く、生活 を圧迫するなど市民から不安の声があり、安全・安心して利用できる公共交通の充実のため に改善を求めた。その後の那覇市の対応を問う
		4 信号設置に ついて	国際通りと農連市場地域を結ぶ「牧志壺屋線」 は、以前より信号機の早期の設置を要望してい るが、なかなか実現していない。計画はどうな っているのかを問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（３日目） 平成27年9月11日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	仲 松 寛 (新 風 会)	1 雇用対策について	若年者の雇用対策について 県の労働力調査によると、県内の完全失業率は、年代別で 15～29 歳の若年層が 9.4%と最も高く、他の年代と比べて突出している。ついては、次の事項について伺う (1) 本市の失業状況は、どのようになっているか (2) 本市における若年層の雇用対策及び課題について伺う
		2 周辺離島支援について	本市周辺離島、渡嘉敷村、座間味村、渡名喜村、栗国村、久米島町は、那覇空港、泊港を通じて本市とつながっており、本市にも多くの周辺離島出身者が居住している。ついては、次の事項について伺う (1) 離島支援連携事業(島たび事業)をどのように総括しているのか (2) 活用した市民からどのような評価を受けているのか (3) 周辺離島の抱える課題にはどのような事があるか
		3 パークゴルフ場について	パークゴルフは、芝で覆われたコースでクラブでボールを打ちカップインするまでの数を競い合うスポーツである。ルールは、シンプルで子供からお年寄りまで誰もが楽しめ、健康増進とコミュニケーションを図るために役立っている。ついては、次の事項について伺う (1) 本県におけるパークゴルフ場の設置状況について (2) パークゴルフによる効果について (3) 本市へのパークゴルフ場の導入について
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（３日目） 平成27年9月11日(金)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
6	宮城恵美子 (社市民ネット) 質問方式 総括質問方式 (演壇・質問席)	1 平和行政について 2 観光行政とクルーズ船客について	国の戦災調査に沖縄戦被害の記述がないことがわかった。総務省が1977～2009年度まで日本戦災遺族会に委託して作成した「全国戦災実態調査報告書」で、沖縄戦の被害についての記述がない。また1949年に政府の経済安定本部がまとめた「太平洋戦争による我国の被害総合報告書」でも盛り込まれていないとのことである。 先の戦争で地上戦のあった沖縄こそ最も調査すべき対象のはずである。那覇市も「10・10空襲」や「対馬丸学童疎開」、そして首里城司令壕陥落、小禄から南部へと連なる戦争被害等を那覇市がトップランナーとして記述の要請行動を起こす事で、各市町村へ波及することの意義は大きいと考える。沖縄戦の実態を国自ら調査するように、那覇市からも国に提言する必要があるのではないか。見解を伺う。 クルーズ船による外国人観光客は、ここ数年急速な伸びを示している。東アジアの急激な発展の影響が沖縄にも押し寄せている状況であると考える。観光客受け入れ体制については、スムーズに観光できるための環境を整えることが、観光立県の将来を築く上で重要な時期だと考えるが、心配な要素も伺われる。そこで以下質問する (1) 那覇港に入ったクルーズ船の乗客の2012年から今年までの各年の客数は幾らか 那覇港に入ったクルーズ船が2012年から今年まで各年、何隻入港したか (2) クルーズ船が寄港を申し込んでも断られた船があると聞く。今年になって断った船の数は何隻か

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 子どもの学 ぶ意欲の充実 について	(3) 7月28日に3隻同時入港したが、どの埠頭に停泊したか。旅客専用の第二番目のバースの需要は非常に高いものがあるので、早急に着工する必要があるのではないか。その検討内容について伺う (4) 第二バースの着工から供用開始までの期間はおおよそ幾らか。供用開始までの期間に、7月28日に生じたようなお客に待ち時間を作らせないこと等、岸壁にまで観光バスが近づけるようにする等、観光客がスムーズに観光に出られるようにする対策が必要ではないか伺う (1) 学力テスト対策が「過去問」を解くことを「補習」の名のもとに実施する時間帯が、学校現場のいろんな時間を使って行われているという。時間捻出の影響で従来取り組まれてきた学芸会を隔年開催や時間短縮したり、家庭訪問を短縮、「子ども日記」廃止したりと、寸暇を惜しんで過去問対策をすることが小学校で広がっているという。この事態を受けてアンケート調査が取り組まれ、その報告はシンポジウムなどで公表されている。見解を伺う (2) WEBテストが毎月プリント配信され、印刷、試験、採点して結果を報告することも負担が大きいとの現場教員の声がある。教員の忙殺化を招いていないか、見解を伺う 学テ対策は、次年度からは小学1年生にも及ぶとのことであるが、授業への影響と子どもの発達への影響について、また教員への影響、学校全体への影響についてはどのようなものか、見解を伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(3) なぜ国は学力テストを始めたのか。テストによって子どもの学びの意欲との関連性はどのようになっているのか伺う (4) OECDによるPISAで総合で好成績のフィンランドの教育についての分析で、多くの識者は、競争原理を学校から取り除く努力を行い、子ども同士の協同の学びあいを推進していること、赤ちゃん時期からの本の読み聞かせで、世界一読書好きな国民性になっていることがあること、学校は、「義務教育という船に乗っている子どもは一人の落ちこぼれも出さない」とのスタンスで点数の低い子ども程丁寧に教育する体制が作られたこと等、地域分権主義、学校現場主義、子ども中心主義といった点を上げている。これらの見解についてどう考えるか (5) 日本の文科省は、国際的順位に注目して、日本の順位を上げることに力点が置かれているのではないか。教師・子どもにとって、県別順位はどの程度意味を持つものなのか、見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（３日目） 平成 27 年 9 月 11 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	亀 島 賢二郎 (無 所 属) 質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	1 児童のスポーツ県外派遣支援について 2 公園行政について 3 防災行政について 4 入札のあり方について 5 下水道行政について	児童のスポーツ県外派遣補助金事業について、以下伺う (1) 26年度補助金対象者、団体、競技種目 (2) 補助金の対象となる大会及び選定方法について 天久緑地について、進捗状況を伺う 津波避難ビル建設事業の進捗状況について (1) 26 年度不落になった入札件数 (2) 26 年度公共工事の入札の方法、割合について (3) 今後、本市の入札方向性について (4) 市長が公約で掲げていた、市発注公共工事の最低制限価格を現行の 90%から引き上げるとのことであったが、現状を伺う 本市の課題である雨水で起こる浸水箇所、地域があるが、本市の取り組みを伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（３日目） 平成 27 年 9 月 11 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	多和田 栄 子 (社社市民ネット)	1 特別支援学校について 2 臨時福祉給付金事業について 3 反転学習について	那覇市に特別支援教育の養護学校設立が切望されて久しい。その位置づけについて、本市としてどのように検討されているか。当局の見解を伺う 臨時福祉給付金事業とは、消費税の引き上げに際し、社会保障充実の措置として、低所得者に与える負担の影響に鑑み、臨時的な措置として国が行う臨時福祉給付金である。進捗状況について、以下伺う (1) 1人あたりの支給額は幾らか (2) 市民への広報活動、及び周知はどのようになっているか伺う 米国から伝わり、新たな学習方法と言われている教育手法として、タブレットを使った反転学習について、本市の対応を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（３日目） 平成 27 年 9 月 11 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
9	野 原 嘉 孝 (公 明 党)	1 請負工事について	(1) 工事の不備等で違約金等を請求するような事態となった件数とその総括について見解を伺う (2) 「龍柱」建設について以下伺う ① 請負契約の入札状況 ② 破損した雨水管の修繕
		2 久茂地地域のまちづくりについて	久茂地小学校が廃校となり、公民館、児童館等の移設も余儀なくされ、近年、地域の生活環境が大幅に変化してきた。住民からは、公民館及び児童館の地域内への設置と盛鶴保存会の旗頭の保管場所の確保など地域コミュニティー施設の整備を求める声が上がっているが、今後の計画について伺う
		3 公園遊具の整備について	最近幾つかの公園で使用不可としてロープを張りめぐらせた遊具が見受けられるが、その状況と今後の整備計画について伺う
		4 交通行政について	サンエー食品館真嘉比店前交差点の安全確保と整備に関して以下伺う (1) 本交差点は、見た目は三差路だが、実際は十字路の位置づけになっているのはなぜか (2) 本交差点の信号機の調整について 市立病院方面からの車両が新都心向け右折時に安全に走行できるように、矢印信号の設置、または時差調整が必要ではないか
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

質問方式
総括質問方式
(質問席のみ)